

下田まち遺産 ギャラリー

この「稲神の鉄橋」は市民の方から推薦され、平成23年に下田まち遺産に認定されました。まるで夜空を走る銀河鉄道のようなこの絵は、絵本「ぼくの町に電車がきた」(岩崎書店)の裏表紙に掲載されています。絵本では、伊豆急行線が開通するまでの多くの人の仕事を、わかりやすい絵で説明していて、子供から大人まで楽しめるものになっています。

場所 稲神の鉄橋 (P9参照)

絵 鈴木まもる (下田市景観まちづくり市民会議委員)



【開催告知】下田まち遺産通信

平成26年12月3日(水)～12日(金)

下田まち遺産ギャラリーを開催します。

下田市民文化会館1階のマイマイギャラリーにて「下田まち遺産ギャラリー」を開催します。これまでに市民の方から提案された下田まち遺産候補の写真などを展示し、皆様からアンケート形式でご意見を伺います。アンケートの結果をふまえ、下田まち遺産に認定させていただく予定ですので、皆様のご協力をお願いします。※12/8(月)はギャラリーがお休みになります。



昨年展示された下田まち遺産ギャラリーの様子。

平成27年2月21日(土)

下田まち遺産こどもシンポジウムを開催します。

下田市民文化会館小ホールで、第6回下田まち遺産こどもシンポジウムを開催します。市内の子供達が総合的な学習などで勉強したことを発表します。また、講師の鈴木まもるさん(絵本作家・下田市景観まちづくり市民会議委員)と楽しみながら意見交換し、景観への認識を深めます。見学は無料ですので、身近な景観を学ぶ子供達とともに、大人の方も景観に関する見識を深めていきましょう。



昨年開催されたこどもシンポジウムの様子。

下田まち遺産を皆さんと共に未来へ

「下田まち遺産」とは下田の人たちが昔から大切にしてきたもの、これから新たに大切にしていきたいものです。美しい砂浜や歴史的な景観、伝統や人の営みによって育まれる地域文化などは、まさに「下田まち遺産」です。これは時代が変わっても人の心に残り続ける下田の誇りとなります。これらを未来に活かすためにも、私たちの力を合わせて守っていく必要があります。どうか、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

「下田まち遺産手帖」は下田市景観計画・下田市景観まちづくり条例に基づき作成されています。

下田まち遺産手帖 第8号 2014年10月27日発行
発行 下田市建設課 協力 下田市景観まちづくり市民会議
本誌のデータは2014年10月27日現在の情報です。

下田まち遺産 公式ホームページ → <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp>



各下田まち遺産の情報をご覧になりたい方は下田市役所公式ホームページ内にある下田まち遺産ページにアクセスしてください。写真と共に詳しい説明が掲載されています。(下田市役所公式ホームページのトップページにある左記のマークをクリックしてください。)